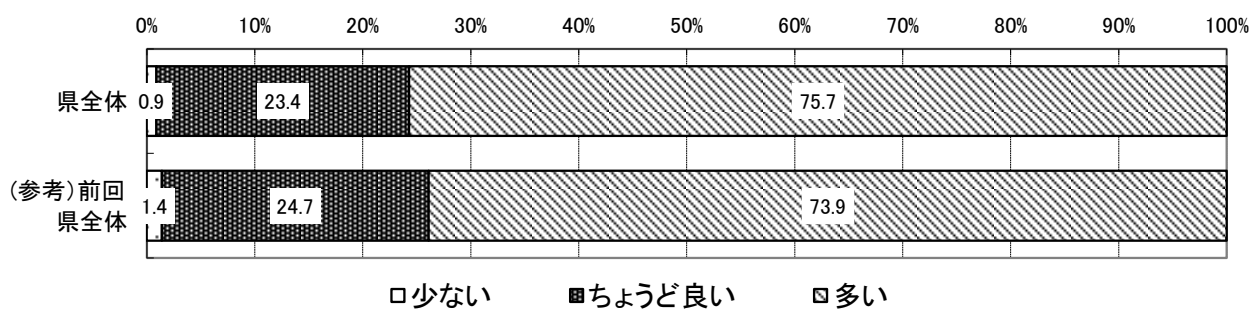


5 調査に対する評価の調査分析結果

この調査について回答者がどのように感じたか、設問の量などについて調査した。

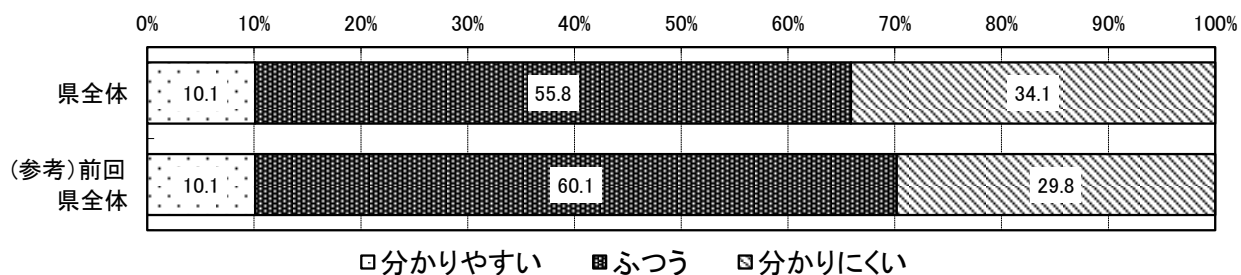
(1) 設問の量



■ 県全体

「ちょうど良い」が23.4%、「少ない」が0.9%に対し、「多い」は75.7%である。

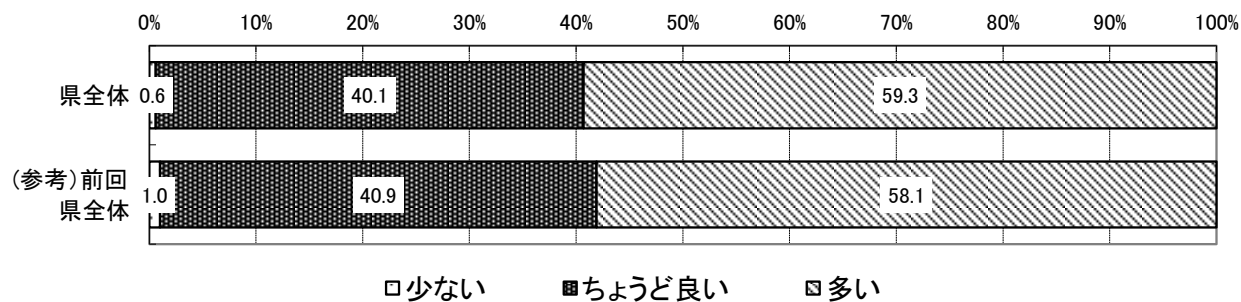
(2) 文章説明の分かりやすさ



■ 県全体

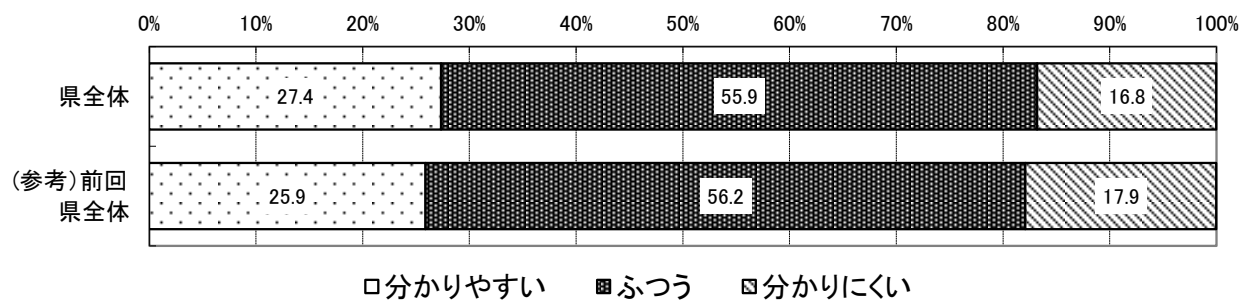
「分かりやすい」「ふつう」を足しあわせたものは65.9%であり、「分かりにくい」の34.1%を大きく上回った。

(3) 文字の量



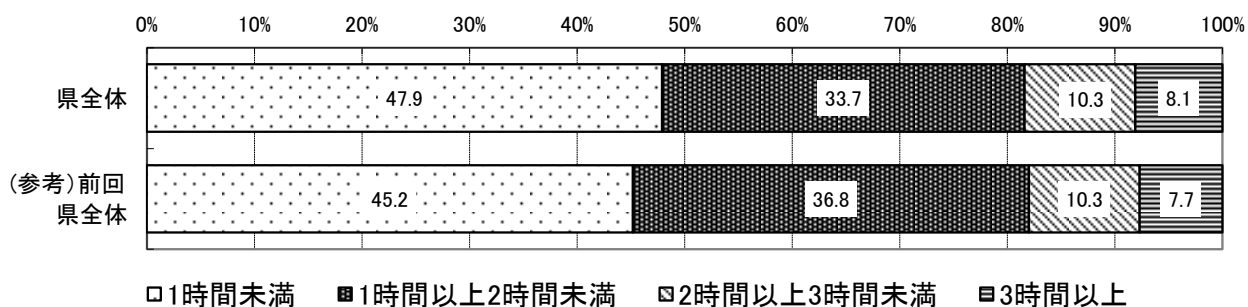
■ 県全体
 「ちょうど良い」が40.1%、「少ない」が0.6%に対し、「多い」は59.3%である。

(4) 記入方法の分かりやすさ



■ 県全体
 「分かりやすい」「ふつう」を足しあわせたものは83.3%であり、「分かりにくい」の16.8%を大きく上回った。

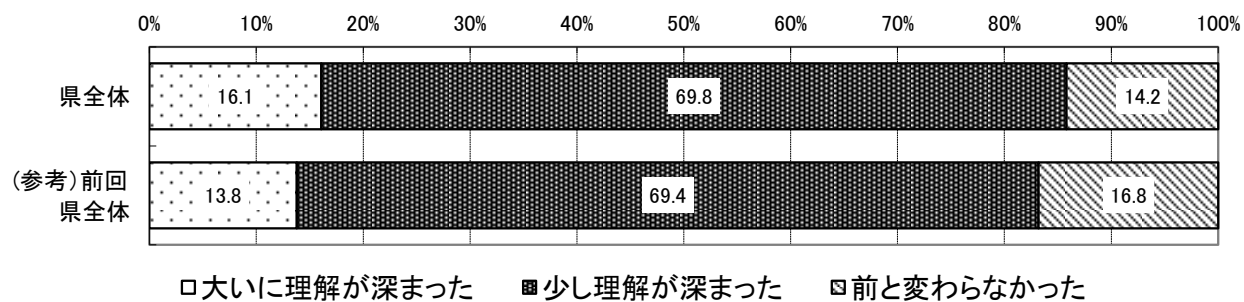
(5) 回答に要した時間



■ 県全体

回答に要した時間については、1時間未満が47.9%、1時間以上2時間未満が33.7%、2時間以上3時間未満が10.3%、3時間以上が8.1%であった。

(6) 様々な取組についての理解の深まり

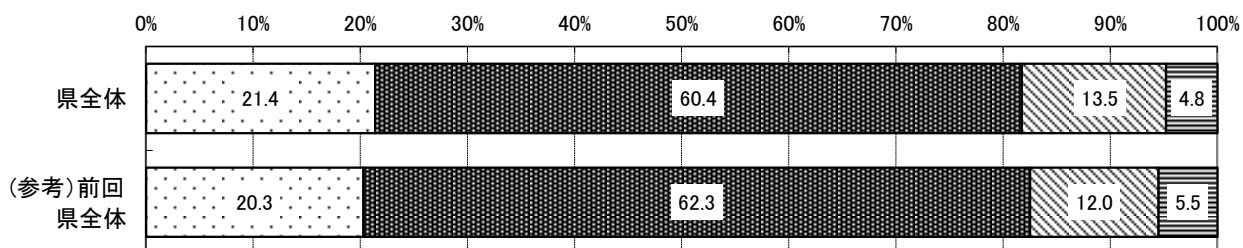


■ 県全体

「大いに理解が深まった」16.1%、「少し理解が深まった」69.8%を足しあわせた『理解が深まった』が85.9%であり、「前と変わらなかった」の14.2%を大きく上回った。

※『理解が深まった』: 「大いに理解が深まった」 + 「少し理解が深まった」

(7) 県民の意見を県政に反映させる方法として適切か



□適切である ■どちらかといえば適切である ▨どちらかといえば適切ではない ▩適切ではない

■県全体

「適切である」21.4%、「どちらかといえば適切である」60.4%を足しあわせた『適切』は81.8%であり、「どちらかといえば適切ではない」13.5%、「適切ではない」4.8%を足しあわせた『不適切』18.3%を大きく上回った。

※『適切』:「適切である」+「どちらかといえば適切である」

※『不適切』:「どちらかといえば適切ではない」+「適切ではない」